

ぺたんと押して、手指の微生物チェック



環境微生物検査用培地

# ハンドぺたんチェックII

手軽に簡単に  
手指の微生物汚染  
検査ができます。

手軽

器具・培地調製が不要

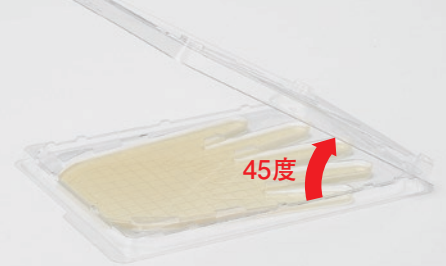
手洗い効果、消毒殺菌  
効果が肉眼で確認  
できます。

簡単

ぺたんと押すだけで

培地面積が広く、中心には  
小さい手のガイド枠があるので、  
大きい手でも、小さな手も  
検査できます。

安心ストッパー付き



フタを約45度の角度で固定でき、採取時の落下菌の  
混入を防ぎます。

栄研化学株式会社

# ハンドペたんチェックII

消毒した手指は、いつまでも清潔な状態を維持できるわけではありません。手指の常在菌によって時間の経過と共に汚染されていく事を念頭に入れ、食品の調理施設、食品工場や病院、医薬品の製造工場では、自主衛生管理基準をもとにした、より高い安全性の確保が望まれます。

ハンドペたんチェックIIは、手のひら全体を押し当てるだけなので、操作が簡便です。手指の菌数を定性的に測定でき、手洗いが十分行われたかどうかを判定したり、手のひらの消毒殺菌効果判定もできます。また肉眼で確認し判定ができるので、視覚に訴えることができる教材となり作業者への教育効果が高まります。

## ■使用方法

①フタの内側に水滴(凝水)がついているときは、培地表面に水滴(凝水)が落ちないように注意をしてフタをあけてください(容器のフタのみに大きな水滴が付いている場合は、水滴が培地に落ちないように注意しながらアルコール綿等でフタの水滴を拭き取ってください。)

②フタを開け、手のひらを軽く培地の表面に押し当てます。フタは、できるだけ速やかに閉めます。  
\*手のひらを培地に押し当てる時は、あまり強く押し付けしないでください(培地が崩れるおそれがあります)。手のひら全体を4~5秒押し当てながら、軽くロールさせてできるだけ手指の付着面を広げてください。

③フタを閉め、フラン器にフタを下にした状態で静置培養します。

### 〈培養条件の目安〉

- 生菌数            35~37℃で24~48時間培養
- 大腸菌群        35~37℃で20時間
- 黄色ブドウ球菌 35~37℃で48時間

④培地上に発育した集落を観察します。

## ■使用上の注意

①検査が終了したら速やかに手指に付着した培地成分を洗い流してください。

②培地の雑菌汚染、変色、乾燥、くずれ、はがれなど品質異常が見られた場合は使用しないでください。

③判定した後は、必ず滅菌や消毒処理してから廃棄してください。

### 〈滅菌、消毒処理例〉

- 121℃、20分以上の高圧蒸気滅菌
- 0.1%次亜塩素酸ナトリウム溶液に60分以上浸漬
- 30分以上の煮沸消毒



ハンドペたんチェックII

製品名	包装単位	貯蔵方法	有効期間	製品コード	統一商品コード
ハンドペたんチェックII トリプトソイ寒天培地(SCD寒天培地)	1枚×10	2~10℃ (遮光・禁凍結)	6ヵ月間	PT8040	026713427
ハンドペたんチェックII SCDLP寒天培地	1枚×10	2~10℃ (遮光・禁凍結)	6ヵ月間	PT8240	026713434
ハンドペたんチェックII デスオキシコーレイト培地	1枚×10	2~10℃ (遮光・禁凍結)	4ヵ月間	PT2040	026713397
ハンドペたんチェックII 卵黄加マンニット食塩培地	1枚×10	2~10℃ (遮光・禁凍結)	4ヵ月間	PT4040	026713403

